

公共施設・繊維産業活性化に関する分科会での検討について(案)

令和3年6月

1 分科会設置の背景

- ・人口減少や過疎高齢化、税収の伸び悩みなどにより、行財政改革が求められている。
- ・行財政改革に伴い、観光施設をはじめとする公共施設の再編が求められている。
- ・繊維産業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で業績が悪化。回復のための具体的なアイデアが必要とされている。

2 分科会で検討する内容

〈課題〉

- ①「公共施設の適正管理」
- ②「繊維産業の復興」

- ・分科会で上記課題の解決に向けた幅広いアイデアを出していただく。
- ・検討内容に応じ、関係団体や関係者にも出席を依頼
- ・令和3年度は、行財政改革に伴い再編が求められている①「公共施設の適正管理」についての議論を行い、今後の方向性について市と調整する。
- ・検討の中で出されたアイデアのうち、すぐに実施できるものは支所商工観光課が関係団体と協議し、実施。予算措置が必要なものは次年度の予算要求を検討。
- ・②「繊維産業の復興」は、①「公共施設の適正管理」の検討が終わった後、今冬もしくは翌年度から検討に入る。

3 分科会での検討スケジュール

- (1) 令和3年6月 第1回地域委員会分科会
 - ・分科会で検討する内容(公共施設の適正管理)についての概要説明
- (2) 令和3年7月 第2回分科会
 - ・現状の確認とニーズの分析、問題定義
- (3) 令和3年8月 第3回分科会
 - ・解決策の可能性を広げるためのアイデア出し
- (4) 令和3年9月 第4回分科会
 - ・アイデアの整理及び検討結果のまとめ
- (5) 令和3年10月以降
 - ・まとめた内容を実施(予算が必要なものは次年度の予算要求を検討)